

# 市民の願いによりそう市政を 河合かっぺい、議会でとりあげる



河合かっぺい議員の  
12月議会一般質問を紹介します

令和4年4月から

18歳まで子ども医療費無料化を



子ども医療費の無料化は平成22年度に小学校6年生まで拡大されてから進んでいませんでした。日本共産党議員団は延べ17000筆の署名を議会に届け高校までの医療費無料化を求めてきました。

平成30年8月から中学生の通院に係る助成を、令和2年4月から中学校3年生までを対象に現物支給による無償化、18歳年度末までの入院全額と通院3分の2の償還払いによる助成を実現しました。

河合かっぺい議員が、市長に令和4年4月より高校生までの医療費無償化を求めたところ、市長は、「議員の理解が得られれば、早い段階でそういった手続きを踏まえて拡大に進んでいきたい。」と令和4年度からの実施を約束しました。

安全で利用しやすい

佐屋駅前整備の具体化を

令和3年度の都市計画マスタープランに、「佐屋駅は、駅前広場との一体的な整備を視野に入れ、乗降場や駐輪場を備えた駅利用とすることで、安心・安全な整備を推進する。」「日比野駅、永和駅については、駅前広場等の交通結節機能の整備を検討する。」「初めて佐屋地区の駅についての方針が明記され駅整備の具体化が進んでいます。

河合かっぺい議員は、市長へ政治的な解決を図ることを求めたところ、都市計画変更をし、県・鉄道事業者と地権者・地域方々と検討を重ねながら、できるだけ早く進めていきたい」と佐屋駅前整備の具体化を約束しました。

## 日本共産党の実績

市民アンケートによせられた声を  
市議会でとりあげて実現を求めてきました

### 子どもの医療費を18歳まで完全無料化実現

日本共産党市議団と市民が平成26年から延べ17000筆の署名を届け市に求めてきました。令和2年に中学生まで完全無料に。今年4月から高校生までの無料化が実現しました。

### 市長に12回の申し入れを行い コロナ危機対策を前進させる

新型コロナウイルス対策では、①10万円の早期給付②学校給食を無償化③水道代の減免④出産時に10万円の祝い金⑤事業者に応援金⑥給付金やワクチン接種の改善などを実現しました。

### 防犯灯をLEDに変更し、町内負担が廃止に

河合かっぺい議員は、防犯灯をLEDに替えるよう提案し実現。電気料金が安くなったため、今まであった町内負担をゼロにできました。

### 高齢者福祉タクシーチケット80歳以上に支給実現

一人暮らしの方の暮らし応援を求めてきました。その結果、高齢者の移動にタクシーの利用補助を80歳以上の全員が対象となり喜ばれています。

### 側溝の清掃「町内会から要望を」と市長

高齢者の側溝清掃は難しいため、市で行うよう要求。市長は「町内会から要望してほしい」と回答しました。始めて側溝清掃が市の責任で行われるようになります。

このほか河合かっぺい議員は「佐屋駅の安全対策の前進」「佐屋北保育園の廃止中止」「市施設の利用料の値下げ」「海部南部水道料金値下げ」などを要求してきました。また、様々な生活相談をおこないました。



参議院愛知選挙区予定候補  
すやま初美

昨年私は、歴史的な総選挙を小選挙区候補として闘い、日本共産党が初めて政権に挑戦する新たなステージにおいて権力を狙う勢力の目につく支配勢力の執念を目の当たりにしました。私たちが追い込まなければ決して見ることのなかった執念を、上回る力を身につけることで、新しい社会の扉を切り開くことができることを確信しています。必ず必ずこの夏の参院選で巻き返し、勝ち

抜く決意です。自公とその補完勢力が憲法を壊す改憲に本気の構えを見せています。定数4の愛知の議席を改憲勢力に独占させるわけにはいきません。そして男女の賃金格差が全国で最も大きい愛知県から、市民の声と運動とともに、ジェンダー平等を政治課題のセンターポジションに押し上げ、国会に駆け上がる決意です。